

農業センサスの分析

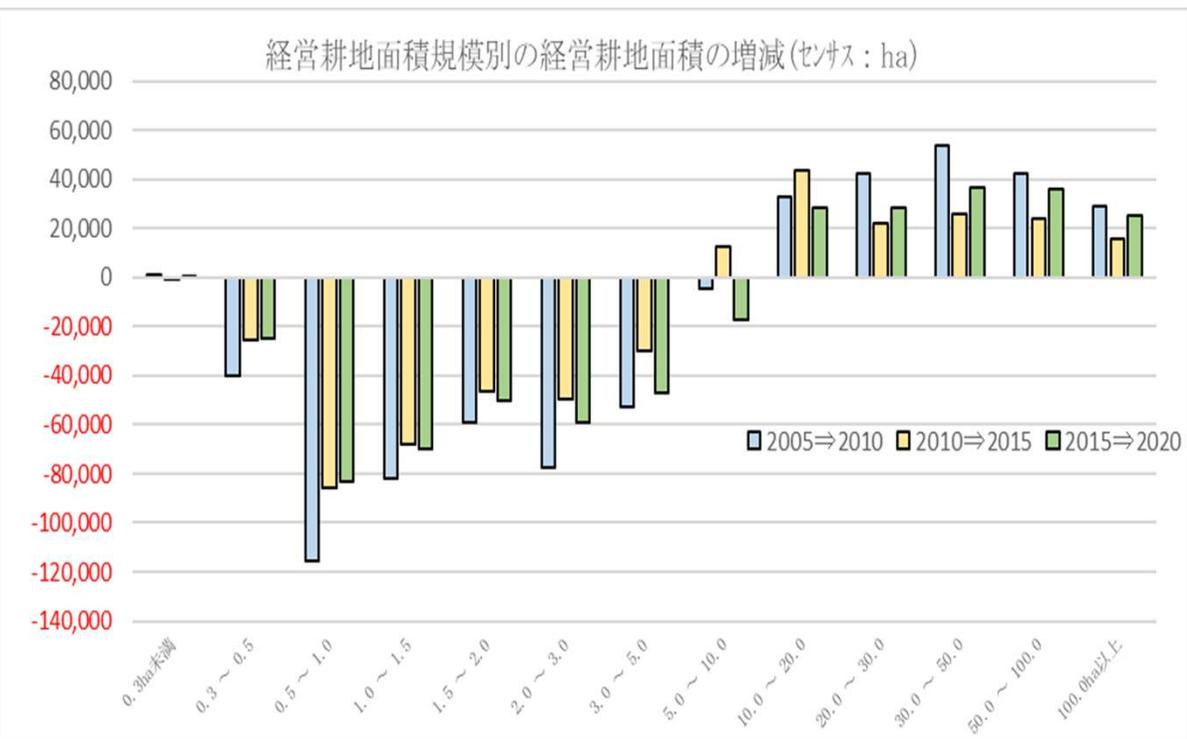
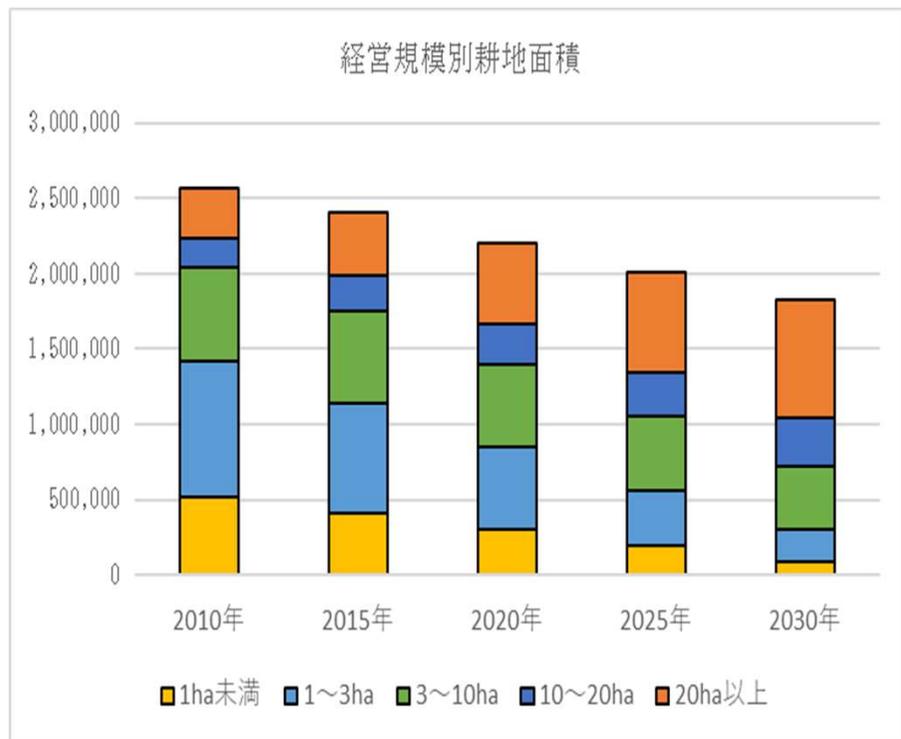
令和4年9月12日

公認会計士 甲斐野新一郎

1. 農業センサスの分析①(生産構造)

【都府県】		実数					
経営体数(戸)		2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
1ha未満		1,144,779	927,951	722,464	546,286	409,681	303,759
1～3ha		659,900	549,766	445,844	335,111	249,251	182,676
3～10ha		135,812	132,553	125,750	110,853	99,302	90,346
10～20ha		10,536	14,295	17,433	19,497	21,097	22,338
20ha以上		3,737	7,970	10,066	12,965	15,213	16,956
合計		1,954,764	1,632,535	1,321,557	1,024,712	794,544	616,075
経営耕地面積(ha)		2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
1ha未満			521,532	409,565	301,778	193,991	95,027
1～3ha			893,601	729,610	550,532	371,454	207,034
3～10ha			630,001	612,432	548,358	484,284	425,455
10～20ha			190,745	234,452	262,711	290,970	316,916
20ha以上			327,457	414,935	541,083	667,231	783,053
合計			2,563,336	2,400,994	2,204,462	2,007,930	1,827,485
20haシェア			12.8	17.3	24.5	33.2	42.8

20ha以上のシェアは現在の1/4から4割超へ



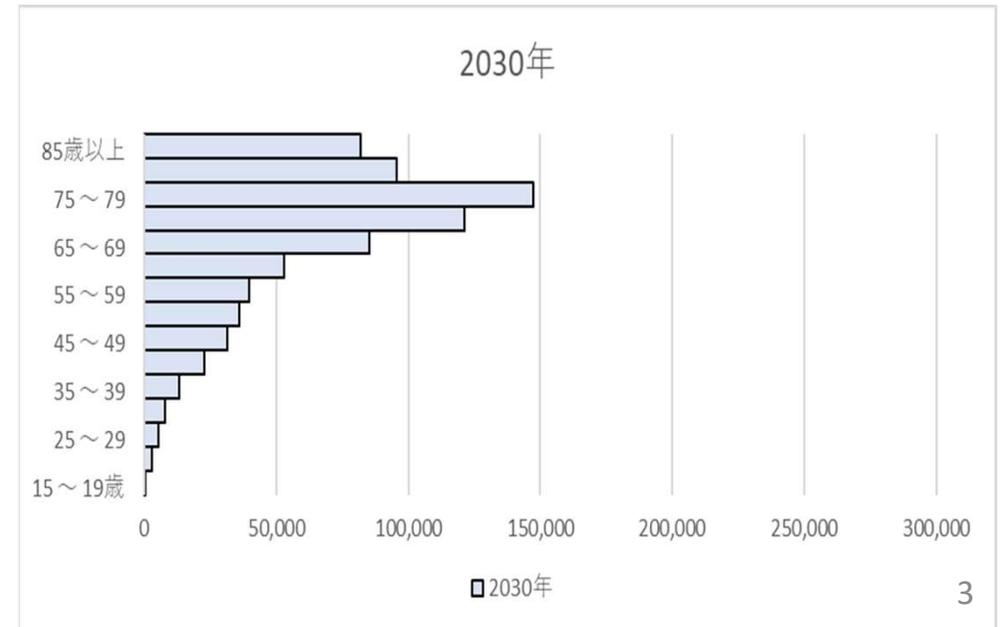
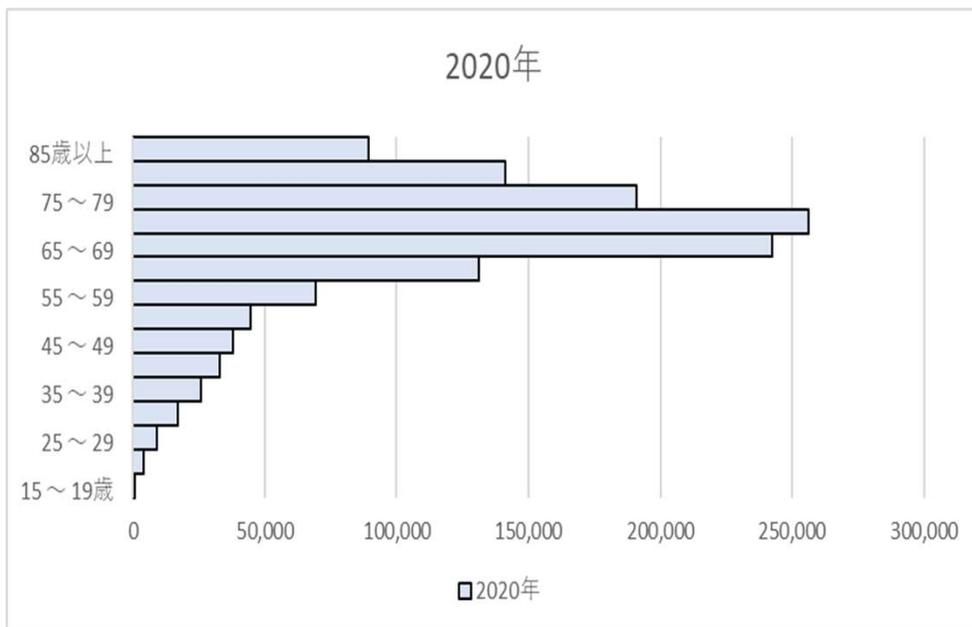
2. 農業センサスの分析②(基幹的農業従事者)

【都府県】	男女計							
	2005年	2010年	移動率	2015年	2020年	移動率	2025年	2030年
15～19歳	1,003	706		645	517		517	517
20～24	10,531	7,806	7.78	5,397	3,857	5.98	3,124	3,124
25～29	19,441	17,521	1.66	13,901	9,096	1.69	6,498	5,258
30～34	25,976	23,984	1.23	22,081	17,093	1.23	11,236	8,015
35～39	36,393	31,011	1.19	28,873	25,875	1.17	20,055	13,250
40～44	61,747	40,993	1.13	35,453	32,663	1.13	29,265	22,698
45～49	98,927	64,885	1.05	43,665	38,028	1.07	35,009	31,365
50～54	159,696	105,958	1.07	67,980	44,710	1.02	38,964	35,891
55～59	193,101	178,462	1.12	114,782	69,303	1.02	45,669	39,886
60～64	267,383	258,449	1.34	229,033	131,262	1.14	79,939	53,140
65～69	379,282	292,972	1.10	294,875	242,325	1.06	139,089	85,461
70～74	421,343	351,291	0.93	277,035	256,146	0.87	210,798	121,128
75～79	450,581	324,823	0.77	268,096	191,107	0.69	178,934	147,498
80～84	0	187,595		184,577	141,146	0.53	100,982	95,611
85歳以上	0	63,771		85,095	89,267	0.48	68,324	82,102
合計	2,125,404	1,950,227		1,671,488	1,292,395		968,404	744,944
2020年=100	164.5%	150.9%		129.3%	100.0%		74.9%	57.6%

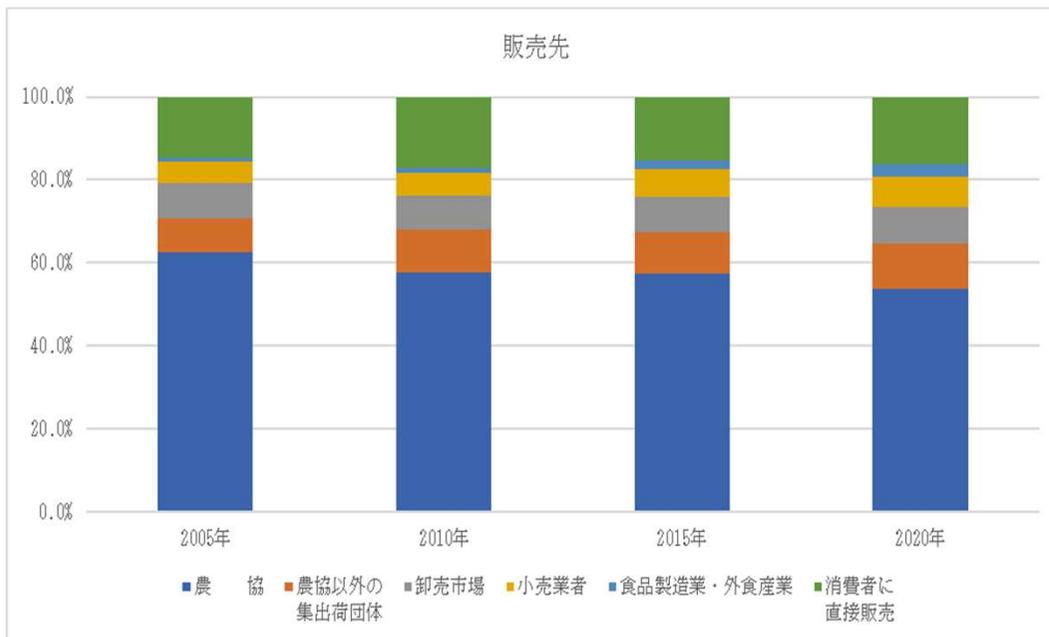
雇用延長の影響で60歳前半の定年就農が減少

基幹的農業従事者は10年で4割超減少
⇒労働生産性の向上が必要
⇒規模拡大、共同利用施設

平均年齢		66.6	67.6	68.2		68.5	69.3
------	--	------	------	------	--	------	------



3. 農業センサスの分析③(JAのシェア)



[単位：百万円]

生産資材	市場規模	JA取扱高 2019年	シェア：%
肥料	364,228	205,409	56.4
農薬	313,338	185,190	59.1
農機等	621,769	205,387	33.0

* 農機等の市場規模は農機・自動車・施設の合計

[単位：百万円]

	農業生産額 【推計】	JA取扱高 2019年	JAシェア：%
米	1,459,882	746,937	51.2
麦	24,812	25,807	104.0
雑穀・豆類	162,983	32,678	20.1
野菜	1,934,607	1,091,414	56.4
果実	902,296	412,118	45.7
花き	364,262	112,492	30.9
その他	576,974	286,810	49.7
【合計】	5,425,815	2,708,256	49.9

* その他の作付面積には飼料米が含まれている

【JAシェア基礎資料】

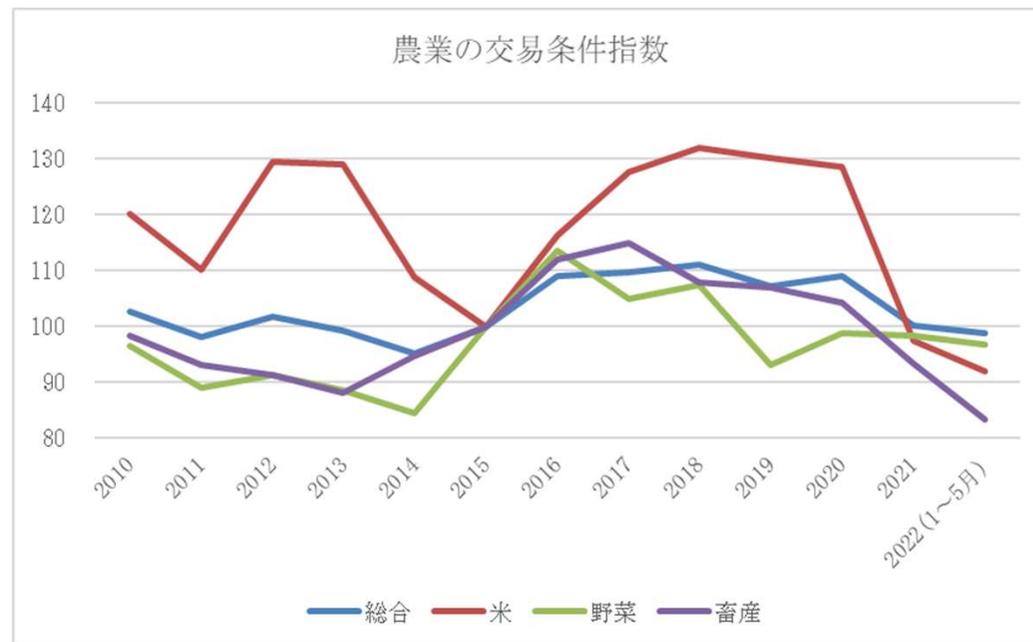
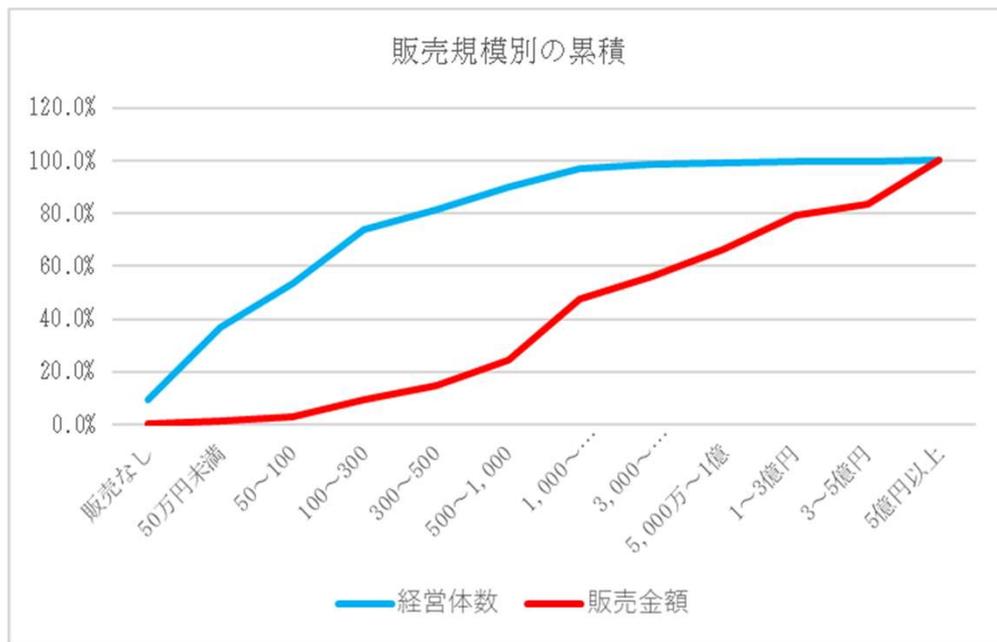
[単位：ha]

[単位：千円]

[単位：百万円]

作付面積 (ha)	2005年	2010年	2015年	2020年	1ha当 り 粗収益	1ha当たり投入額			粗収益	市場規模：2020年基準		
						肥料	農薬	施設・ 農機		肥料	農薬	建物・ 農機
稲	1,269,954	1,257,881	1,203,271	1,184,969	1,232	91	79	257	1,459,882	107,406	93,020	303,980
麦類	131,390	141,480	141,053	148,574	167	82	30	98	24,812	12,133	4,451	14,563
雑穀	17,014	24,013	33,879	36,379	124	33	5	77	4,511	1,196	172	2,787
いも類	37,480	37,438	34,709	30,934	5,612	105	97	166	173,602	3,245	3,002	5,148
豆類	88,818	67,634	49,426	43,657	200	39	52	92	8,731	1,714	2,287	4,013
工芸作物	84,958	81,438	68,301	59,944	2,498	706	336	337	149,740	42,320	20,141	20,201
野菜(露地)	192,888	190,140	185,798	185,733	4,966	437	325	471	922,363	81,237	60,383	87,481
野菜(施設)	37,498	32,214	30,076	26,812	31,279	1,866	1,183	1,894	838,642	50,043	31,726	50,777
花き(露地)	28,842	21,968	19,728	17,086	8,773	544	706	1,428	149,902	9,292	12,065	24,405
花き(施設)	9,370	7,509	6,427	5,464	39,231	1,218	1,267	5,397	214,359	6,654	6,921	29,487
その他(露地)	23,715	19,132	56,068	110,376	4,966	544	706	613	548,135	10,405	13,510	11,734
その他(施設)	280	491	714	922	31,279	1,218	1,267	1,392	28,839	1,123	1,168	1,284
果樹(露地)	166,703	155,207	139,606	121,057	6,264	274	480	486	758,259	33,189	58,112	58,780
果樹(施設)	5,250	4,855	3,675	3,651	39,451	1,170	1,747	1,952	144,037	4,271	6,379	7,128
経営耕地面積	2,094,161	2,041,400	1,972,731	1,975,558					5,425,815	364,228	313,338	621,769
生産農業所得統計									5,151,200			
									105.3%			

4. 農業センサスの分析④(大規模農家とJA利用)



JAとしての訪問・提案
内容を検討します

番号	営農センター	地区	営農類型	経営耕地面積 (ha)	JA利用(稲作)							個別提案	備考
					育苗	防除	乾燥調製	出荷	生産資材	平均	ランク		
1	〇〇センター		水田	25.5	0.5	1.0	0.8	0.8	0.5	0.72	C	担当訪問	
2			水田+露地野菜	30.5	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	0.96	A	提案(施肥)	
3												役員訪問	
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
【JA全体】													

農業センサスのデータから旧市町村
単位に大規模農家戸数がわかるので、
対象農業者を特定していきます

JAの利用度合いを取引記録や
担当者の感度で入力していきます

平均の利用度合いからJA利用の
ランク付けを行います

5. 営農ビジョン全体像

【地域農業をめぐる状況】

生産構造：
基幹的農業従事者：
JAのシェア：

【新たな課題】

- 生産資材の高騰
- 「みどりの食料システム戦略」
- インボイス制度？
- 米の需給対策

【JAの使命：ミッション】

①地域農業の維持・拡大、②農業者の所得拡大

【ビジョン①】

販売戦略

【ビジョン②】

生産戦略

【ビジョン③】

低コスト戦略

【職員の行動指針：バリュー】

○組合員・販売先に個別提案できる企画力・提案力・交渉力のある人材の育成

営農モデルの提案

税務指導の充実

JAの経営資源の再構築

【販売体制の構築：人】

⇒販売力強化等のための人材育成

【設備投資：もの】

⇒施設への投資の実施
(投資回収の検討)

【持続可能な経営基盤の確立：金】

⇒競争力の強化と収益性の確保

6. ミッション、ビジョン、バリュー

【ミッション】

- 組織が果たすべき使命
- 永久に目指すべき普遍的な価値観

【ビジョン】

ミッションを叶えるための目標や戦略

【バリュー】

ビジョンやミッションに近づくための組合員・役職員の行動基準

【KGI (Key Goal Indicator)】 重要目標達成指標

最終目標を定量的に評価できる指標

【KPI (Key Performance Indicator)】 重要業績評価指標

KGIを達成するための各プロセスが適切に実施されているかどうか定量的に評価するための指標

【業務プロセス】

【JAのミッション】

- 農業生産力の増進≒農業生産の拡大
- 農業者の経済的社会的地位の向上 ≒農業所得の向上
≒地域の活性化

【JAのビジョン】

- 営農ビジョン**
地域農業の現状・将来方向とJAの経営資源の特性を踏まえた農業の成長戦略像

【JAのKGI】 ～成果指標～

- JA全体の損益
- 農業関係事業の事業損益

【JAのKPI】〈農業の成長戦略の場合〉 ～業績評価指標～

- 直接販売：販売高、契約業者
- パッキング販売：販売数量、稼働率
- 直売所販売：販売高、来客数 など

【JAの重点実施事項】 ～JAの行動指標・工程表～

- 直接販売：業者への訪問・提案件数
- パッキング販売：生産者への提案件数
- 直売所販売：イベント数 など

7. 農業所得KPI

総代会提出資料

I 自己改革を実践するための具体的な方針【下線項目はKPI設定】

1. 訪問活動や座談会を通じた「担い手との対話」を原点としてニーズを的確に把握します。
2. 「農業者の売上増加・コスト低減」につながる担い手目線での必要な取り組み
 - ①
 - ②
 - ③
3. 改革の取り組みと成果について対話等を通じて評価を把握し、次の改革につなげることで、PDCAサイクルを回し、自己改革を着実に実践します。

II 自己改革の実践に向けた組合員的意思反映

III 自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取り組みについて

重点目標		成果指標・目標値			
①品種変更、技術指導による単収の増加			令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑦対象農家	全ての農家	平均単収 (kg/10a)	605	610	615
①目標数値	単収増加 : +15kg/10a 対象面積 : 5,000ha		5	10	15
⑦売上増加効果	10kgあたり1,500円		1,500	1,500	1,500
⑤農業所得増加効果(千円)			37,500	75,000	112,500
②米の直接販売の拡大			令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑦対象農家	全ての農家	販売金額 (千円)	50,000	100,000	150,000
①目標数値	販売俵数		5,000	10,000	15,000
⑦売上増加効果(直売メリット)	60kgあたり200円		200	200	200
⑤農業所得増加効果(千円)			1,000	2,000	3,000
③パッキングセンターによる労働力の削減			令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑦対象農家	担い手農家	パッキングセンター 利用数量(トン)	200	210	220
①目標数値	単収 : 4トン/10a 対象面積 : ha 労働力削減 : 200時間/10a 労賃単価 : 円/時間		4 5.0 200	4 5.3 200	4 5.5 200
⑦コスト削減効果	トン当たり6万円		1,200	1,200	1,200
⑤農業所得増加効果(千円)			60,000	60,000	60,000
			12,000	12,600	13,200

JAで把握可能な数値で測定する(KPI)

KPIを農業所得増加効果に換算するための指標

農業所得の増加効果は直接把握ができない(KGI)効果は大きい方が良い